

県立猪名川高等学校の「認知症サポーター養成講座」に参加しました。

6月15日(火)と22日(火)に県立猪名川高等学校で行われた「認知症サポーター養成講座」に参加しました。分教室からの参加者は3年生4名、2年生5名、計9名の参加でした。一日目は座学で基礎的な内容を学びました。二日目は猪名川高校生と班を組み、グループワークで意見を出し合い、その後協力して発表を行いました。授業終了後に感想を聞くと、しっかりと自分の意見を述べる事ができたと言っている生徒もいました。グループワークや発表でも、同世代の青年同士、堂々と意見が言い合えたことは素晴らしいことだと思います。また、分教室では進路先として介護職を希望する生徒も多いので、このような交流の機会を活用して学びを深めることもできたことを嬉しく思います。

※講習でもらったオレンジのロバのマスコットを、ある生徒は大事に筆箱に付けていました。「ロバ隊長」は、「認知症サポーターキャラバン」のマスコットで、ロバのように急がず、一步一步着実に、キャラバンも進んでいこうという意味があるようです。また、認知症サポーターには「認知症の人を支援します」という意思を示す「目印」であるブレスレット「オレンジリング」が渡されます。(認知症サポーターキャラバンの手引きを参照)

